

平成4年度(第60回)野球大会

三英電業(株)が(株)きんでんの三連覇を阻む

恒例の(株)東京電業協会第60回野球大会は、日刊建設通信新社、日刊建設産業新聞社、日刊建設工業新聞社、電気新聞並びに電設工業健康保険組合の後援により、5月8日(金)から13日(水)にかけ、雨天順延をはさみ、明治神宮外苑軟式球場、錦糸公園野球場及び下高井戸東京電力総合グラウンドの三球場に分かれて、40チームが参加して開催された。

大会は、初日は風が強いものの絶好の野球日和に恵まれ、予定通り順調にスケジュールが消化出来るかに思われたが、2日目と3日目が雨天により順延となった。そのため、大会役員はグラウンドの確保に難渋させられたが、関係各位のご協力により錦糸公園野球場及び下高井戸の東京電力総合グラウンドが確保でき、大会はその後順調に進んだ。

準決勝では、三英電業はユアテックを1対0、きんでんは沖電気工事を5対0で下し、決勝戦に進出した。決勝戦は下高井戸の東京電力総合グラウンドで行われ、両チームとも相ゆずらず延長戦となり、三英電業が13回表に敵失で出塁した走者が三進

後、ライト前ヒットで生還、これが決勝点となり、三英電業が4対3で優勝した。

決勝戦後、表彰式が行われ、三英電業チームに優勝旗、優勝杯が手渡された。また、準優勝のきんでんチーム、三位の沖電気工事チーム、ユアテックチームにそれぞれ賞状が贈られた。

個人賞には、最優秀選手賞に三英電業の辻護選手、敢闘賞にはきんでんの横谷竜介選手が選ばれた。

今大会は、風あり雨ありの思わぬ天候のいたずらに右往左往させられたが、それだけに第60回を記念する印象に残る大会だった。

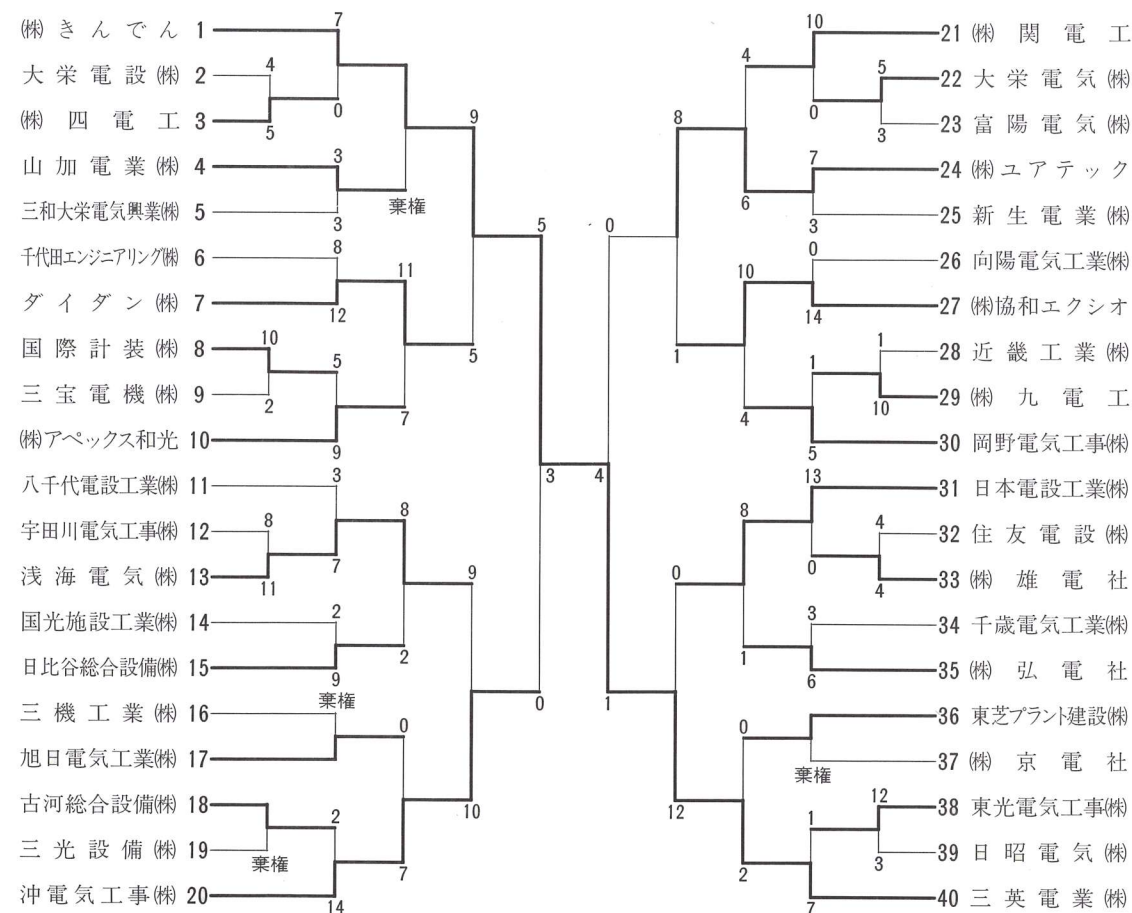
最後に大会運営に携わっていただいた役員の方々並びにグラウンドの確保にご協力頂いた関係各位に対し感謝の意を表します。また、選手の方々のご協力に感謝いたします。

(代表世話人 古川満彦)

決勝得点結果

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計
三英電業	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4
きんでん	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3

組合わせ表



選手宣誓 ▶



熱戦の決勝戦



優勝の三英電業(株)ナイン